

2011年3月期 中間決算概要（連結）

1. 業績の概況

（単位：億円）

区 分	2010年度 上期実績 A	2009年度 上期実績 B	増 減		2010年度 通期見込	2010年度 当初計画	2009年度 通期実績
			金 額 A-B	% A/B*100			
営業収益	2,727	2,737	▲10	99.6	7,658	7,375	5,815
高速道路事業	2,492	2,513	▲21	99.2	7,062	6,805	5,356
(料金収入)	2,289	2,272	16	100.7	4,440	4,394	4,468
(道路資産完成高等)	※2 202	※3 240	▲38	84.2	2,622	2,410	※4 887
関連事業	235	224	11	105.0	596	571	458
(休憩所事業)	172	163	9	105.7	339	340	297
(その他)	63	61	1	103.2	257	231	161
営業費用	2,552	2,517	34	101.4	7,579	7,305	5,717
高速道路事業	2,353	2,335	17	100.7	7,044	6,789	5,330
関連事業	199	181	17	109.7	535	516	387
営業利益	175	220	▲45	79.6	79	69	97
高速道路事業	139	177	▲38	78.3	18	15	25
関連事業	36	43	▲6	85.1	61	54	71
経常利益	178	226	▲48	78.7	85	54	109
中間（当期）純利益	98	130	▲32	75.4	44	32	55

※1 実績金額は、億円未満の端数を切り捨てて表示しております。

※2 2010年度上期実績の道路資産完成高等には、無料化社会実験に伴う国からの負担金（75億円）を含みます。

※3 2009年度上期実績の道路資産完成高等には、料金社会実験等に伴う国からの負担金（2億円）を含みます。

※4 2009年度通期実績の道路資産完成高等には、料金社会実験等に伴う国からの負担金（4億円）を含みます。

（注）事業内容の種類、性質等の類似性、損益集計区分及び関連資産に照らし、以下のように事業区分を行っております。

事業	業務内容	
高速道路事業	建設事業	高速道路の新設、改築
	保全・サービス事業	高速道路の維持、修繕、災害復旧その他の管理
関連事業	休憩所事業	高速道路内におけるサービスエリアの建設、管理及び運営
	その他	受託事業、トラックターミナル事業、占用施設活用事業、物販事業、旅行事業、海外事業、カードサービス事業等

2 トピックス

(1) 高速道路事業

(実施した主な施策)

駿河湾を震源とする地震により発生(2009年8月11日)した東名高速道路牧之原地区の盛土のり面崩壊箇所の本復旧工事の完了

(中間期実績)

高速道路事業の営業利益は139億円を計上。要因は以下のとおり。

○景気回復に伴い料金収入は昨年同期を上回り増収となった一方、道路資産賃借料等の道路管理費用が増加したことにより、減益となりました。

(通期見通し)

2011年3月期の高速道路事業の営業利益は18億円となる見通し。要因は以下のとおり。

○次のような季節的な要因により、通期の営業利益は中間期より小さくなる傾向。

- ・収益は、ゴールデンウィーク、夏休みなどを含む上期と比較して、下期の料金収入が少ない。
- ・費用では、雪氷対策や集中工事などの影響を受け、上期と比較して下期の費用が多い。

(2) 関連事業

(実施した主な施策)

お客さまの多様なニーズに応えた複合商業施設化をすすめ、移動の通過点に過ぎなかったSAから、目的地として選ばれる新しいスタイルのSAへの変革を目指した、「EXPASA(エクスパーサ)※御在所」、「EXPASA足柄」、「EXPASA多賀」のオープン。

- | | | |
|-----------|----------------|---|
| ◇ 東名阪自動車道 | EXPASA御在所(上・下) | グランドオープン 9月17日 |
| ◇ 東名高速道路 | EXPASA足柄(上・下) | 1期オープン 4月28日
2期オープン 8月12日
グランドオープン 11月25日 |
| ◇ 名神高速道路 | EXPASA多賀(下) | 1期オープン 6月24日
2期オープン 9月17日
グランドオープン 11月3日 |

※「EXPASA(エクスパーサ)」とは、既存のSA・PAの概念を超えるという意味を込めたEXCEED・EXCELSIOR(語源が外へ、超越など)の「EX」と、パーキングエリアの「PA」、サービスエリアの「SA」を組合せたものです。

(中間期実績)

関連事業の営業利益は36億円を計上。

(通期見通し)

2011年3月期の関連事業の営業利益は61億円となる見通し。

※ 上記1業績の概況、2トピックス中の業績予想(通期見通し)は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要素により、上記予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

以上